

最終報告書（委員会発足のための関係者分析）の概要

1. 調査の名称

- ・「北常三島町交差点交通安全方策検討委員会のための関係者分析調査」（以下、「関係者分析調査」と略記）

2. 調査の目的

- ・北常三島町交差点の改善方策を検討する委員会開催のための、委員候補者選定、検討課題把握、委員会運営方式検討等に資するため

3. 調査期間

- ・平成17年1月25日～平成17年3月16日

4. 調査の体制

- ・委託者 国土交通省四国地方整備局徳島河川国道事務所
- ・実施者 社団法人 土木学会四国支部
- ・調査チーム 社団法人 土木学会四国支部、NPO法人 コモンズ

5. 調査報告書の構成（最終報告書）

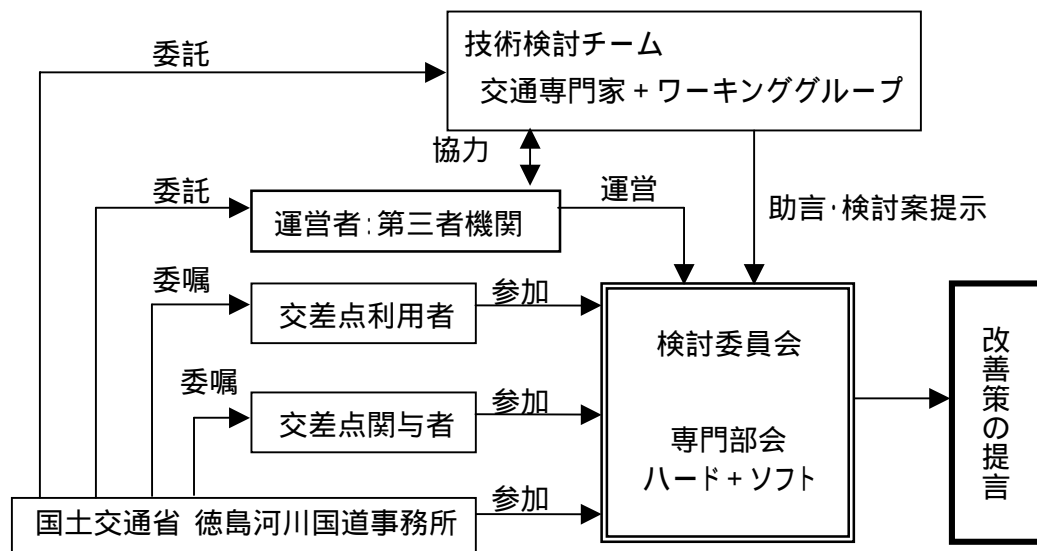
北常三島町交差点の「関係者聞き取り調査」
 関係者聞き取り調査の意見情報を分析した「関係者分析結果」
 「委員会等開催のための提言」

6. 調査結果の概要（最終報告書）

| 調査の区分 | 概要 |
|--------------|--|
| 関係者聞き取り調査 | <ul style="list-style-type: none"> ・「直接ヒアリング（54名）」、「その他の手段による情報収集（22名）」及びの「予備報告書の内容確認（補足意見11名）」を行った。 ・「予備報告書の内容確認」は、予備報告書を直接ヒアリング者全員に送付し、誤記・追記情報を確認した。 |
| 関係者分析結果 | <ul style="list-style-type: none"> ・関係者が認識している交差点の問題点を5つに分類 南北方向（国道）交通にかかわる諸問題 東西方向（県道・市道）交通にかかわる諸問題 交差点の視認性にかかわる諸問題 自転車路に関する諸問題 上記以外に指摘のあった諸問題 ・5つの問題点の項目別に、関係者意見の特徴を整理 |
| 委員会等開催のための提言 | <p>「委員会等の開催について」の提言</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「委員会開催のための共通理解」「委員会の目的」「委員会に参加すべき関係者」「委員会の組織構成」「委員会の検討プロセス」について示した。 <p>「委員会規約（案）」の提言</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「第1条．目的」「第2条．参加者」「第3条．議論進行および意思決定」「第4条．作業部会」「第5条．公表」「第6条．会議の要約資料」について示した。 |

7. 「委員会等の開催について」の提言

委員会の枠組み



委員会の組織構成

- ・ 検討委員会の構成：(下記参照)
- ・ 委員会の運営：第三者機関により運営
- ・ 技術検討チーム：交通専門家により構成

検討委員会・委員構成(予定)

| | |
|-------------|--|
| 交差点利用者 | 歩行者(一般・児童・高齢者・障害者)、自転車利用者、マイカー利用者、交差点周辺事業者、交通事業者 |
| 道路管理者・交通管理者 | 国道管理者、県道管理者、市道管理者、交通管理者 |

委員会の検討プロセス

委員会の役割の共通理解
 事業化のための前提条件、技術的諸条件の共通理解
 検討課題のメニューづくり 専門家による改善策の提案
 提案内容の検討 提案内容の調整
 改善策の答申

本資料は、関係者分析調査チーム(社団法人 土木学会四国支部、NPO 法人 コモンズで構成)が作成しました。

調査チーム 社団法人土木学会四国支部 〒770-8506 徳島市南常三島町 2-1
 TEL: 088-656-9877 担当: 滑川
 NPO 法人コモンズ 〒770-0814 徳島市南常三島町 1-2-5
 TEL: 088-652-7666 担当: 喜多